

世界が認める巨匠、5年ぶりの岐阜公演
正統派の演奏で堪能するオルガン・アワー

ヴェルサイユ宮殿王室礼拝堂首席オルガニスト
ミシェル・ブヴァール
オルガン・リサイタル

[PROGRAM]

F.クープラン:『修道院のためのミサ曲』より「グラン・ジュによる奉獻唱」

『クラヴサン曲集 第3巻 第15組曲』より「ショワジのミュゼット」

J.S.バッハ/A.イザワール:『管弦楽組曲 第3番 ニ長調 BWV1068』より「アリア」

4台のチェンバロのための協奏曲 イ短調 BWV1065(オルガン独奏版)

W.A.モーツァルト:ディヴェルティメント 第9番 変ロ長調 K.240 ほか ※曲目・曲順が変更になる場合があります。

2021年11月13日(土)14:00開演
(13:00開場)

全指定席 1,000円 [サラマンカメイト:900円]

※未就学児の入場はご遠慮ください。※車いす席は、サラマンカホールチケットセンターのみの取扱いです。

チケット数 限定販売

ホール定員(708席)の50%以内のお客さままで開催します。

サラマンカホール(岐阜市数田南5-14-53)

サラマンカメイト先行発売 2021年7月23日(金) 一般発売 2021年7月30日(金)

※密を避けるため、電話・インターネット9:00～、窓口12:00～の受付とさせていただきます。

主催:サラマンカホール



オルガン マスタークラス 同日開催!

16:00～18:00 ※料金・詳細は決定次第、HPでお知らせ致します。

テーマ:バッハのオルガン曲における、フランス古典音楽の影響

チケットのお求め | サラマンカホール チケットセンター

058-277-1110

ネット予約は公式サイト「サラマンカ・オンラインチケット」で

サラマンカホール

検索



新型コロナウイルス感染症対策へのご協力のお願い |



フランス、ドイツ、オーストリア... ヨーロッパ各国の作曲家で届けるオルガン芸術の醍醐味

2016年の公演が大好評を博したオルガン界の巨匠が再登場です!

ミシェル・ブヴァール氏は、パリ国立高等音楽院教授、そしてルイ14世時代からの由緒ある「ヴェルサイユ宮殿王室礼拝堂オルガニスト」の要職につく重鎮で、フランスの伝統を受け継ぐまさに正統派。

サラマンカホールのオルガンは北ドイツ・バロック様式とスペイン様式を独創的に組み込んだものですが、彼の研ぎ澄まされた名技と豊かな演奏力で、その魅力が存分に引き出されることでしょう。

同じオルガニスト・康子夫人と奏でる連弾も聴きどころ。

古典から現代まで多彩なレパートリーをもつ2人が

約3,000本のパイプから紡ぎ出す音のシャワーで、秋のスペシャルなひと時をお楽しみ下さい。



Michel Bouvard (Organ)

ミシェル・ブヴァール (オルガン)

ミシェル・ブヴァールは30年以上に渡り、演奏家及び教育者としてすばらしい経歴を築き上げてきた。フランスオルガン界の巨匠のひとりとして世界的に認められ、これまでに25か国以上で千回を超えるコンサートを行っている。2016年には、ヒューストンで開催されるアメリカン・ギルド・オブ・オルガニストの大会において数千人の参加者を前にオープニングリサイタルを行う。最近ではクーブランのオルガン作品の録音が再リリースされ、音楽雑誌『ディアソーン』が「なくてはならない録音コレクションのひとつ」と称した。他にも多数録音を行っており、世界的に高い評価を得ている。

ミシェル・ブヴァールはL.ヴィエルクに師事したオルガニストで作曲家のジャン・ブヴァールの祖父にち、パリ国立高等音楽院で初期教育を受け、A.イゾワール、J.ボワイエ、F.シャブレ、M.シャビュイのもとで研鑽を積んだ。1983年、トゥールーズ国際オルガンコンクールで優勝し、演奏家としてのキャリアをスタートさせた。1985年には、X.ダラスの後任として、トゥールーズ地方音楽院のオルガン教授に就任。コンサート、マスタークラス、国際コンクールの開催を通して都市と地域との協働を推進した。その取り組みの成果として1996年にトゥールーズ・オルガン・フェスティバルが創設されたほか、同地方に数多く残されている歴史的オルガンについて学ぶ演奏家のためにトゥールーズ高等音楽・舞踊研究センターが設立された。

1995年、パリ国立高等音楽院のオルガン教授に就任し、世界中から集まる若手オルガニストの指導にあたっている。また、ロチェスター大学イーストマン音楽学校、イエール大学、東京藝術大学にも招かれている。1996年、トゥールーズのサン・セルナン・バジリカ大聖堂の歴史的なカヴァイエール・オルガンの正オルガニストに任命され、2010年からはヴェルサイユ宮殿王室礼拝堂の4名の首席オルガニストのひとりとして名誉ある職務を任されている。



Yasuko Bouvard = Uyama (Organ)

宇山＝ブヴァール 康子 (オルガン)

東京芸術大学オルガン科卒業後、亡きピエール・コシュローのすすめによりフランスに留学、様々な歴史的なオルガンに触れ強い影響を受け、またチェンバロ、フォルテピアノ、クラヴィコードなどの古典鍵盤楽器、古典音楽に興味を持ち、M・シャビュイ、H・ドレイフェス、J・V・インマーゼルの指導を受けた。

パリの国際コンクール(チェンバロ)で第一位の他、スペインのトレド国際コンクール(オルガン)で第一位獲得。その後リサイタル活動のほかに、ソリスト、通奏低音奏者として様々なアンサンブルとヨーロッパ各地で演奏活動を続けている。特にヨーロッパで名高い古典管楽器のアンサンブル:レ・サックブチエの中心メンバーである他に、クレマン・ジャヌカン、レ・パシオン、レ・ゼエレマンなど数々のアンサンブル、小編成で室内楽の演奏、CD録音を重ね高い評価を受けている。

2006年、ワルターのコピー、クラーク製作の素晴らしいフォルテピアノを手に入れた機会に、ウィーンクラシックのレパートリーを古楽器で演奏するアンサンブルを創設。ハイドンのピアノソナタ、変奏曲をフォルテピアノ、自動オルガン曲を歴史的なオルガンで録音したCDは批評家から絶好の称賛を得た。フランスの国家教授資格を得た後、現在トゥールーズ音楽院で後任の指導にあたる。またトゥールーズでは、古典バロックオルガン/ドロネー(17世紀)、ミコー(18世紀)を経た歴史的な楽器のあるサン・ピエール・デ・シャルトゥール教会のオルガニストを務めている。

サラマンカメイトのご案内

特典

- チケットの先行販売
- チケットの割引(1公演2枚まで)
- ダイレクトメールによるコンサートのご案内
- グッズコーナーでの割引

※お電話(058-277-1110 入会申込書を郵送)および、インターネットでも受付しております。
※年会費2,000円
※入会申込書は、サラマンカホール チケットセンターにご用意しています。
※年会費の口座振替もご利用ください。

交通アクセス・駐車場



自動車

- JR西岐阜駅から車で約5分(南口タクシー乗り場より約2km)
- JR東海道新幹線・岐阜羽島駅および名神高速道路・岐阜羽島ICより車で約20分 ●無料駐車場完備

終演後に西岐阜駅まで無料マイクロバスを運行します 正面玄関前(北側)から出発します。

公共交通機関

- JR岐阜駅(北口)より「岐阜バス」で約20分
- 名鉄岐阜駅より「岐阜バス」で約25分
- JR西岐阜駅(南口)より「西ぎふくるくるバス」で約12分
- JR東海道本線・名古屋駅から西岐阜駅まで約23分



客席のご案内

